

# 【LINE】調査事業者向けユーザーリサーチプラットフォーム「LINE Research Platform」を公開

2016.11.14    LINE

国内最大級のスマートフォン調査パネルを活用し、企業のマーケティング活動をサポート

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：出澤 剛、以下 LINE）は、同社が提供するコミュニケーションアプリ「LINE」上で保有する、国内最大級のスマートフォン調査パネルを基盤とした調査事業者向けのユーザーリサーチプラットフォーム「LINE Research Platform」を本日より公開いたしましたので、お知らせいたします。

従来、インターネットを利用したユーザー調査はPCパネルを利用したものが主流である一方、スマートフォンの普及に伴い、PCの利用時間は2011年をピークに減少に転じています。また、利用時間が拡大する携帯電話・スマートフォンとの差は広がり、特に若年層についてはその傾向が顕著なものとなっています。＊1

＊1：出典   博報堂D Yメディアパートナーズ メディア環境研究所 「メディア定点調査2016」時系列分析（ [http://www.media-kankyo.jp/news/media/20160620\\_3420.html](http://www.media-kankyo.jp/news/media/20160620_3420.html) ）

LINEでは、2012年11月よりLINE関連サービスの企画開発および機能改善等に向けたユーザーリサーチを目的に、LINEユーザーを調査パネルとしてアンケートを実施するモニター組織「LINEサポーターズ」を開始、各サービスの成長をサポートしてまいりました。そしてこの度、LINEが保有するスマートフォン調査パネルおよびシステムを活用したユーザーリサーチプラットフォーム「LINE Research Platform」を調査事業者向けに公開し、外部企業のマーケティングをサポートしてまいります＊2。なお、「LINE Research Platform」公開に向け、11月8日より「LINEサポーターズ」を「LINEアンケート」に改称しております。

＊2：2016年8月より一部調査事業者とのテスト運用を開始しております。

「LINE Research Platform」では、国内6,400万人（MAU）を超えるLINEの豊富なユーザー基盤を元に、国内最大級かつアクティブ率の高いスマートフォン調査パネル（約450万人：「LINEアンケート」のLINE公式アカウント友だち登録数／2016年11月時点）を保有しており、特にモニター登録者のうち、57％が15~29歳＊3ユーザーであるなど、若年層に対する高いリーチを誇ります。また、LINE上のプッシュ通知でアンケートが配信され、ユーザーがリアルタイムで確認および回答しやすいため、最終回収目標数に対する回答実績は60分以内で45％超、1日以内で80％を超えるなど、調査期間が短い調査や緊急調査にも対応が可能です。ユーザーの回答画面もLINE上でスマートフォンに最適化されており離脱率が低く、スマートフォン上で効果的にユーザーリサーチを行うことが可能な環境を実現しています。

＊3：ユーザーによるモニター登録データより抽出



「LINE Research Platform」での調査の実施にご興味ある企業および調査会社のご担当者様は、下記メールアドレスまでご連絡ください。

dl\_research\_contact@linecorp.com

LINEでは、今後も「CLOSING THE DISTANCE」をミッションとして、ユーザーと様々な情報やサービス、モノとの距離を縮め、心地よい関係性を創出すべく、外部企業・サービスとも連携を強め、様々な取り組みを積極的に行ってまいります。